



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 伊藤 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山戸 康彦

TEL 03-3664-3980

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,925	4.1	347	197.6	363	173.3	242	15.2
27年3月期第3四半期	7,615	9.7	116	274.3	133	—	210	△24.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	11.11	—
27年3月期第3四半期	9.64	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	17,600	10,541	59.9
27年3月期	17,530	10,393	59.3

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 10,541百万円 27年3月期 10,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	4.9	400	71.7	400	54.8	230	△30.3	10.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	21,974,000 株	27年3月期	21,974,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	144,979 株	27年3月期	143,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	21,829,383 株	27年3月期3Q	21,834,935 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策のもと、企業業績や雇用環境の改善等、実体経済は堅調に推移していると思われるものの、中国を中心とした新興国経済の減速や原油価格の大幅下落により、景気の先行きに対する不透明感が増してきています。

化学工業におきましても、原油安によるエネルギーコストの下落と設備稼働率の底堅い推移による企業業績への効果が現れている一方で、新興国経済の減速に伴う今後の需要伸び悩みが懸念されています。

このような状況下、当社は当期で最終年度となる3ヵ年の中期経営計画を柱に、アミノ酸・化成品関係の医薬中間体・原料を始め、医薬品関係（ジェネリックを含む原薬）を成長ドライバーとし、更なる収益力の改善・向上を目指して、具体的な各種施策への取り組みに注力しております。当第3四半期累計期間の業績状況といたしましては、当初計画に対し、売上高及び各段階利益とも概ね順調に推移した結果、売上高は前年同四半期比4.1%増の7,925百万円となり、売上高の増加並びに原燃料価格の低下及び経費節減の効果による製造原価の低減等に伴い、営業利益は前年同四半期比197.6%増の347百万円、経常利益は前年同四半期比173.3%増の363百万円と大幅に増加し、四半期純利益も前年同四半期比15.2%増の242百万円と増加しました。

製品区分ごとの販売の状況は次の通りであります。

(単位：百万円)

	平成27年3月期第3四半期累計期間				平成28年3月期第3四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	970	2,368	3,339	43.9	926	2,499	3,426	43.2
化成品関係	2,055	596	2,652	34.8	1,768	619	2,388	30.2
医薬品関係	1,224	398	1,623	21.3	1,538	572	2,110	26.6
合計	4,251	3,364	7,615	100.0	4,233	3,691	7,925	100.0
構成比(%)	55.8	44.2	100.0		53.4	46.6	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【アミノ酸関係】

ビタミン原料の輸出販売が伸びたことに加え、アミノ酸の販売が堅調に推移したことにより、売上高は前年同四半期に比べ若干増加しました。

【化成品関係】

農薬中間体やタイヤ用接着剤原料の販売が、国内を中心に落ち込んだ結果、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

【医薬品関係】

既存品の一部で販売が落ち込んだものの、新薬の原薬及び中間体並びにジェネリック原薬の販売が順調に拡大した結果、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第3四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次の通りであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から83百万円増加し、8,508百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、製品、原材料の増加と、現金及び預金、仕掛品の減少によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から13百万円減少し、9,092百万円となりました。これは主に、機械及び装置の減少によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から414百万円増加し、3,819百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加と、賞与引当金、固定資産解体費用引当金、事業撤退損失引当金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から493百万円減少し、3,239百万円となりました。これは主に、社債、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末から148百万円増加し、10,541百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の平成28年3月期通期の業績予想につきましては、平成27年10月30日に発表いたしました業績予想に変更はありません。当期で最終年度となる3ヵ年の中期経営計画に沿った諸施策へ、全社一丸となって取り組むことで、更なる収益力の向上に向けて邁進してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,886,472	1,469,941
受取手形及び売掛金	2,717,235	2,912,329
製品	2,261,119	2,593,144
仕掛品	487,906	303,117
原材料	768,573	984,971
その他	303,545	244,807
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	8,424,553	8,508,012
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,374,806	1,414,889
機械及び装置(純額)	1,220,554	1,120,973
土地	3,181,828	3,181,828
その他(純額)	915,709	960,862
有形固定資産合計	6,692,899	6,678,554
無形固定資産		
	87,714	90,343
投資その他の資産		
投資有価証券	2,034,528	2,056,349
その他	291,018	267,732
投資その他の資産合計	2,325,546	2,324,081
固定資産合計	9,106,160	9,092,978
資産合計	17,530,713	17,600,990
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,533,296	1,833,112
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	182,600	466,600
未払法人税等	—	119,095
賞与引当金	136,546	80,430
固定資産解体費用引当金	10,548	—
事業撤退損失引当金	39,210	—
その他	802,835	620,693
流動負債合計	3,405,036	3,819,931
固定負債		
社債	22,500	—
長期借入金	1,925,100	1,466,800
再評価に係る繰延税金負債	632,188	632,188
退職給付引当金	810,040	816,621
資産除去債務	14,261	14,372
その他	328,392	309,239
固定負債合計	3,732,483	3,239,222
負債合計	7,137,520	7,059,154

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	2,970,246	3,103,538
自己株式	△46,078	△46,606
株主資本合計	9,645,309	9,778,072
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	694,141	709,580
繰延ヘッジ損益	△440	—
土地再評価差額金	54,182	54,182
評価・換算差額等合計	747,884	763,763
純資産合計	10,393,193	10,541,836
負債純資産合計	17,530,713	17,600,990

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,615,261	7,925,555
売上原価	6,212,605	6,210,513
売上総利益	1,402,655	1,715,042
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	317,677	326,961
賞与引当金繰入額	19,194	19,704
退職給付費用	29,590	29,884
研究開発費	266,618	335,857
その他	652,814	655,093
販売費及び一般管理費合計	1,285,894	1,367,501
営業利益	116,761	347,540
営業外収益		
受取利息	633	560
受取配当金	35,064	35,357
助成金収入	14,574	15,363
雑収入	29,782	15,028
営業外収益合計	80,054	66,309
営業外費用		
支払利息	42,415	37,305
社債利息	1,722	609
雑損失	19,510	12,046
営業外費用合計	63,648	49,961
経常利益	133,168	363,888
特別利益		
受取補償金	187,712	22,035
投資有価証券売却益	19,230	7,276
特別利益合計	206,943	29,312
特別損失		
固定資産除却損	22,360	30,754
特別損失合計	22,360	30,754
税引前四半期純利益	317,750	362,446
法人税等	107,314	120,000
四半期純利益	210,436	242,446

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。